



患者さんの医療への貢献 ―患者さんへの感謝―

石川県済生会金沢病院 副院長

代田 幸博



病院の最大の役割は患者さんに医療を提供することです。患者さんにとっては、「診察をしてもらう」、「検査をしてもらう」、「薬を出してもらう」、「手術をしてもらう」など、受け取る側の感覚が強いかもしれません。しかし、患者さんに貢献していただくことでしか果たせない病院の使命があり、それは医療者を育てることと、医学を進歩させることです。

当院では研修医を始めとする若手医療者だけではなく、多くの学生を受け入れています。医師を目指す医学生だけではなく、看護、リハビリ、薬理、検査、臨床工学などの専門性の高い分野を学んでいる学生が実習を受けており、その数は年間230人を超えます。実習では学生も医療チームに加わり、患者さんの診療、ケアに関わります。体調がすぐれない中、不慣れな学生の対応をお願いする場面もありますが、皆さん快く実習への参加を了承してください。そこで患者さんが示してくださる善意や利他的な姿勢から学生たちは多くを学び、医療者としての自覚が醸成されていきます。これは医学知識を学ぶ以上に、医療者としての姿勢の根幹となる、とても大切な意識となります。さらにその場に立ち会い学生の指導を行うわれわれ病院スタッフも、学生と同様に利他的な姿勢を再認識します。

もう一つの病院の役割である医学の進歩への貢献は、臨床研究という形で行われています。臨床研究というと、新しい薬剤を試験的に試す「介入試験」のイメージが強いかもしれませんが、それ以外にも通常の診療の中で認められる患者さんの病態や経過について、カルテの記録を振り返りながら行う「観察研究」も重要であり、新たな病態の解明はこの観察研究から始まります。臨床研究を行う際は、患者さんお一人お一人に研究への参加を了承（同意）いただく場合や、掲示により参加をお願いする場合があります。特に個別に了承をいただく場合では、今すぐにご自身の病態を改善する結果につながらない研究であっても、「医学の進歩に貢献するなら」と、皆さん快く引き受けていただきます。ここでも患者さんは利他的な姿勢を示していただいています。こうして得られた臨床研究の結果は、学会で発表したり、国内外の医学雑誌に掲載させていただき医学の進歩に貢献しています。

教育や研究へのご協力を通じて患者さんからいただいた善意は、未来の医療者を育て、医学の進歩を支えています。私たちは、その温かいご理解とご協力に心より感謝するとともに、その思いに応えられるよう、地域の皆さまへのより良い医療の提供に努めてまいります。

令和8年度 石川県済生会金沢病院

開放型病院運営委員会・情報交換会 開催

5月27日(水)、金沢東急ホテルにて『令和8年度 石川県済生会金沢病院 開放型病院運営委員会』と『情報交換会』を開催しました。

委員会では、令和7年度 開放病床の利用実績や登録医の登録状況を報告したあと、今後の運営について意見交換を行いました。

委員会のあとは、委員の先生方、そして登録医の先生方(約35名)をお迎えし、情報交換会を開催しました。荒木院長の挨拶から始まり、当院からの話題提供として、岡本先生から当院の脳神経外科の診療についてお話ししました。また、新任医師紹介として、消化器内科の川崎先生が自己紹介しました。

普段は顔を合わせて話す機会の少ない委員の先生方、登録医の先生方と直接話をする事で親睦も深まり、有意義な情報交換会となりました。今後も地域の先生方と連携を図りながら、地域医療の発展に尽力できればと思います。お忙しい中、ご出席して下さった先生方、ありがとうございました。



開放型病院運営委員会の様子



情報交換会の様子

第44回 済生会北信越ソフトボール大会に出場しました



6月7日(日)、新潟市にて『第44回済生会北信越ソフトボール大会』が開催されました。この大会は例年5月～6月に開催され、北信越地区の済生会病院から多様な職種のスタッフが集い、ソフトボールを通じて親睦を深める場となっています。

北信越地区は6病院が出場し、熱戦が繰り広げられました。済生会金沢病院は1勝1敗で全国大会出場の切符を手に入れることはできませんでしたが、勝利した試合では17点を獲得し、全力を出し切れた気持ちの良い試合となりました。荒木院長も選手としてライトに立ち、ライナーをキャッチするなど守備で貢献されました。

来年の済生会北信越ソフトボール大会は金沢で開催予定です。ホームで優勝できるよう、また選手一同力を合わせて頑張ります。



感染対策必須研修会を開催しました

6月15日(月)、感染対策必須研修会「日常から備える～Always ready～」を開催しました。

研修では、全国的に流行している「麻しん(はしか)の知識と対策」をはじめ、「薬剤耐性対策」や「標準予防策」などについて知識を深めました。また、感染対策の基本となる「手指衛生」の正しい方法についても改めて学びました。

職員一同、日頃からの感染対策を徹底し、患者さんに安心・安全な医療を提供できるよう努めてまいります。



🔍 尿がんリスク検査マイングナルのお知らせ 🔍

尿で調べるがんリスク検査(マイングナル)がホームページからでも申し込み可能です。

尿がんリスク検査マイングナルは尿中マイクロRNAを解析し、膀胱がんを含む男女計10種の早期がんリスクを判定します。検尿で調べるため、痛みがないがんリスク検査をご希望の方にお勧めです。

令和8年4月1日より人間ドックのオプション検査に追加しました(※単独検査も可能です)。また、来院することなく検査を受けることができますので、遠方の方でも無理なくがんリスク検査をご受診いただけます。

詳しくは、右のQRコード または 病院ホームページ「健康診断・人間ドック」よりご覧ください。



尿がんリスク検査
マイングナルのお知らせ
QRコード

なでしこ出前健康講座

済生会金沢病院では地域貢献の一環として出前健康講座を行っています。当院の医療スタッフが講師として、ご依頼をいただいた公民館・町内会等に出向き、「病気」や「ケガ」などに関する情報提供や、セルフケアに関するレクチャーをしています。

講座一覧・申込方法などは、当院のホームページをご覧ください。

本講座が当院と地域の方々との交流の場となり、さらに当院を身近に感じてもらうきっかけになればと思います。



なでしこ出前健康講座
QRコード



令和8年6月25日 講師：認定看護師
突然の骨折や腰痛の手術でも乗り越えられる
健康長寿のために今したら良いこと

登録医のご紹介



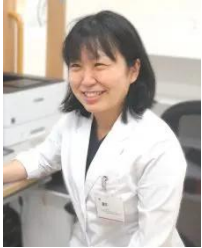
金沢みんなクリニック



住 所：〒921-8151 金沢市窪7-258
T E L：076-242-3021
診療科名：内科、呼吸器内科

診 療 時 間	月	火	水	木	金	土
9:00 ~ 12:30	●	●	—	●	●	●
14:30 ~ 18:00	●	●	—	●	●	—
13:30 ~ 17:00	—	—	—	—	—	●

休診日・・・水曜、日曜、祝日



藤本 由貴 先生

金沢みんなクリニックは呼吸器内科と内科の診療を行う、地域に根ざしたクリニックです。風邪や生活習慣病などの一般内科から、長引く咳や喘息、睡眠時無呼吸症候群といった専門性の高い呼吸器疾患まで幅広く対応しています。丁寧な対話とわかりやすい説明を心がけています。

あきば皮膚科クリニック



住 所：〒920-0068 金沢市戸板3-43
T E L：076-255-0925
診療科名：皮膚科、形成外科、美容皮膚科

診 療 時 間	月	火	水	木	金	土
9:30 ~ 12:30	●	●	—	●	●	—
15:00 ~ 18:00	●	●	—	●	●	—
9:00 ~ 13:00	—	—	—	—	—	●

休診日・・・水曜、日曜、祝日



秋葉 力 先生

あきば皮膚科クリニックは石川県金沢市駅西・戸板エリアにある皮膚科クリニックです。にきび・アトピー性皮膚炎・湿疹・かぶれ・円形脱毛症・尋常性白斑・水虫・イボ・多汗症など一般的な皮膚科疾患の治療だけでなく、皮膚腫瘍(ほくろ、粉瘤、脂肪腫、血管腫など)の当日手術、眼瞼下垂や二重治療、毛細血管拡張症や酒さ治療、ピアス、しみ・ソバカスの治療、あざの治療、しわ・たるみの美容治療、男性型脱毛症(AGA)や女性の薄毛治療、巻き爪・陥入爪・ケロイド・傷跡・にきび跡治療・わきが治療まで幅広く診察・治療しています。

◇病院理念

『 愛と希望と信頼の医療を職員協同で提供し、
地域に貢献する 』

済生かなざわ 第152号 令和8年夏号

発行元：石川県済生会金沢病院
〒920-0353 金沢市赤土町二 13-6
TEL (076) 266-1060 (代表)
URL <http://www.saiseikaikanazawa.jp/>